

水道事業会計

1 令和3年度 水道事業会計予算のあらまし

本年度の水道事業会計は、経営基盤の安定化を図りつつ、市民生活に必要な水の安定供給のため老朽化した送配水管の布設替や施設の改築等を進めるための予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、水道料金 1,764,121 千円をはじめ、長期前受金戻入 136,681 千円、一般会計からの補助金 2,440 千円及び給水装置新設等による加入金 3,739 千円等を加え前年度予算額と比較して 75,376 千円減収の 1,963,907 千円を予定しました。

支出については、受水費 820,706 千円、減価償却費 481,838 千円及び委託料 214,976 千円等を計上し、動力費等が減少したため前年度予算額と比較して 23,226 千円減額の 1,867,798 千円を予定しました。

収益的収支差引額は 96,109 千円の当年度純利益を見込んでおります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 560,000 千円をはじめ、一般会計からの出資金 164,884 千円、国庫補助金 57,500 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 46,914 千円増収の 825,887 千円を予定しました。

支出については、送配水管の布設及び老朽管の布設替工事 13 件、配水池築造事業 2 件及びその他施設改良事業 4 件を合わせて 1,008,500 千円の工事費を計上し、その他の支出として企業債償還金 188,698 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 120,619 千円増額の 1,296,851 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 470,964 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 94,080 千円及び損益勘定留保資金 376,884 千円で補填するものです。

2 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
水道料金	1,764,121	89.8	人件費	109,642	5.9
受託工事収益	1,276	0.1	委託料	214,976	11.5
加 入 金	3,739	0.2	修繕費	28,564	1.5
一般会計からの補助金	2,440	0.1	動力費	51,648	2.8
長期前受金戻入	136,681	7.0	取替量水器費	11,980	0.6
その他収入	55,650	2.8	受水費	820,706	43.9
			減価償却費	481,838	25.8
			支払利息	72,643	3.9
			その他の経費	75,801	4.1
計	1,963,907	100.0	計	1,867,798	100.0

当年度純利益

96,109

3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企業債	560,000	67.8	人件費	45,779	3.5
工事負担金	23,501	2.7	委託料	45,000	3.5
一般会計からの出資金	164,884	20.0	工事費	1,008,500	77.8
県補助金	20,000	2.4	企業債償還金	188,698	14.6
国庫補助金	57,500	7.0	その他経費	8,874	0.6
その他収入	2	0.1			
計	825,887	100.0	計	1,296,851	100.0

資本的支出に対する不足額

△ 470,964

温泉事業会計

1 令和3年度 温泉事業会計予算のあらまし

本年度の温泉事業会計は、更なる経営の安定化を図りつつ、使用者への安定給湯のため老朽化した送配湯管の布設替や源地の改修等を進めるための予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、温泉供給料金 424,179 千円、分担経費収入 7,239 千円、一般会計からの補助金 6,647 千円、長期前受金戻入 3,289 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 1,787 千円減収の 448,135 千円を予定しました。

支出については、減価償却費 71,785 千円、委託料 95,821 千円、燃料費 41,259 千円等を計上し、修繕費等が増加したため前年度予算額と比較して 11,971 千円増額の 417,375 千円を予定しました。

収益的収支差引額は 30,760 千円の当年度純利益を見込んでおります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 12,000 千円及び工事負担金 1 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 29,998 千円減収の 12,003 千円を予定しました。

支出については、給湯状況の改善を図るための配湯管布設替工事 2 件及び源地改修事業等を合わせて 127,000 千円の工事費を計上し、その他の支出として企業債償還金 53,180 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 28,264 千円減額の 214,325 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 202,322 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 12,793 千円及び損益勘定留保資金 189,529 千円で補填するものです。

2 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
温泉供給料金	424,179	94.7	人件費	16,180	3.9
受託工事収益	105	0.1	燃料費	41,259	9.9
分担経費収入	7,239	1.6	委託料	95,821	23.0
供給加入金	473	0.1	修繕費	27,371	6.6
一般会計からの補助金	6,647	1.5	動力費	47,000	11.3
長期前受金戻入	3,289	0.7	計量器取替費	6,826	1.6
その他収入	6,203	1.3	減価償却費	71,785	17.2
			支払利息	1,777	0.4
			その他経費	109,356	26.1
計	448,135	100.0	計	417,375	100.0

当年度純利益

30,760

3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企業債	12,000	99.8	人件費	19,352	9.0
工事負担金	1	0.1	工事費	127,000	59.3
その他収入	2	0.1	企業債償還金	53,180	24.8
			その他経費	14,793	6.9
計	12,003	100.0	計	214,325	100.0

資本的支出に対する不足額

△ 202,322

下水道事業会計

1 令和3年度 下水道事業会計予算のあらまし

本年度の下水道事業会計は、昨年度に引き続き、経営の健全化を図ることを最重要課題として、公共下水道への接続の促進や経費の削減等経営改善に重点をおいた予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、下水道使用料 1,130,704 千円をはじめ、一般会計からの補助金 361,988 千円、長期前受金戻入 389,884 千円、し尿等の処理に係る負担金 30,086 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 80,971 千円減収の 1,914,535 千円を予定しました。

支出については、委託料 413,352 千円、手数料 42,565 千円、修繕費 64,000 千円、減価償却費 866,607 千円、資産減耗費 18,375 千円、支払利息 125,588 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 76,675 千円減額の 1,653,148 千円を予定しました。

収益的収支差引額は 261,387 千円の当年度純利益を見込んでおります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 257,500 千円をはじめ、一般会計からの負担金 8,200 千円、一般会計からの出資金 300,000 千円、国庫補助金 161,220 千円、受益者負担金 2,366 千円、一般会計からの補助金 5,700 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 168,670 千円減収の 735,187 千円を予定しました。

支出については、熱海処理区の管渠布設工事 3 件及び管渠改築工事 2 件等工事費 135,000 千円、浄水管理センター更新事業等委託料 285,500 千円を計上し、これに湯河原町への建設費等負担金 2,581 千円、企業債償還金 681,055 千円、長期借入金償還金 300,000 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 166,741 千円減額の 1,429,908 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 694,721 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 22,619 千円及び損益勘定留保資金 672,102 千円で補填するものです。

2 収益的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
下水道使用料	1,130,704	59.0	人件費	58,355	3.5
一般会計からの補助金	361,988	18.9	委託料	413,352	25.0
長期前受金戻入	389,884	20.4	手数料	42,565	2.6
し尿等の処理に係る負担金	30,086	1.6	修繕費	64,000	3.9
その他収入	1,873	0.1	減価償却費	866,607	52.4
			資産減耗費	18,375	1.1
			支払利息	125,588	7.6
			その他経費	64,306	3.9
計	1,914,535	100.0	計	1,653,148	100.0

当年度純利益

261,387

3 資本的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企業債	257,500	35.1	人件費	21,849	1.5
一般会計からの負担金	8,200	1.1	委託料	285,500	20.0
一般会計からの出資金	300,000	40.8	工事費	135,000	9.4
国庫補助金	161,220	21.9	負担金	2,581	0.2
受益者負担金	2,366	0.3	企業債償還金	681,055	47.6
一般会計からの補助金	5,700	0.8	長期借入金償還金	300,000	21.0
その他収入	201	0.0	その他経費	3,923	0.3
計	735,187	100.0	計	1,429,908	100.0

資本的支出に対する不足額

△ 694,721